

○水生生物モニタリング調査結果一覧（富岡川○）

<富岡川0 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
調査地点						
○-1	○	○	○	○	○	○
○-2	○	○	○	-	○	-

<富岡川0 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)
調査地点												
○-1	37.3547°	140.9780°	R7.9.2	09:30	09:30	21.1	20.7	砂礫	7.5Y4/2	植物片	0.70	>50
○-2	37.3624°	140.9612°		12:40	12:40	20.8	20.5	砂泥	7.5Y3/2	植物片	0.30	>50

<富岡川0 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
調査地点																
○-1	37.3547°	140.9780°	R7.9.2	09:30	7.3	1.0	3.2	9.0	9.3	0.05	1.3	6	2.4	N.D. (0.0013)	0.018	0.0012
○-2	37.3624°	140.9612°		12:40	7.5	1.1	3.6	8.8	9.0	0.05	1.5	7	2.9	N.D. (0.00088)	0.017	-

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<富岡川0 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)				
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)							
調査地点																									
○-1	37.3547°	140.9780°	R7.9.2	09:30	7.1	422	30.4	3.2	4.1	2.660	14.8	34.1	37.0	8.3	3.1	2.7	0.83	19	5.6	470	0.31				
○-2	37.3624°	140.9612°		12:40	7.0	380	31.3	4.0	7.1	2.660	16.6	7.3	30.8	28.9	11.8	4.6	0.29	27	5.1	570	-				

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<富岡川0 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
0-1	富岡川本流	37.3547°	140.9780°	R7.9.2	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.015	—	—	—	24	N. D. (3.0)	24	—	
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	72	0.015	幼虫	—	—	—	53	N. D. (11)	53	—
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>	コヤマトンボ	232	0.029	幼虫(ヤコ)	—	—	26	N. D. (2.5)	26	—	
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Nihonogomphus viridis</i>	アオサナエ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Stylogomphus suzuki</i>	オジロサナエ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Melligomphus viridicostus</i>	オナガサナエ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Davidius</i> sp.	ダビドサナエ属										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Sinogomphus flavolimbatus</i>	ヒメサナエ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Shaogomphus postocularis</i>	ホンサナエ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Asiagomphus melanops</i>	ヤマサナエ										
					節足動物	昆虫	トンボ	トンボ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i>	シオカラトンボ										
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	<i>Anax parthenope julius</i>	ギンヤンマ										
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	26	0.015	幼虫	—	—	17	N. D. (3.1)	17	—	
					節足動物	軟甲	エビ	テカエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	15	0.024	成体	—	—	18	N. D. (1.6)	18	—	
					節足動物	軟甲	エビ	ヌマエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	690	0.16	未成年	—	—	24	N. D. (2.3)	24	—	
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	17	0.068	未成年	—	—	18	N. D. (2.6)	18	—	
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	3	1.1	未成年/成魚	空胃	内臓除去	23	N. D. (2.3)	23	0.11	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	10	0.040	未成年	—	—	24	N. D. (5.3)	24	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	32	0.11	未成年	—	—	17	N. D. (2.6)	17	—	
脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	17	0.073	未成年/成魚	—	—	16	N. D. (2.9)	16	—						
脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	11	0.26	未成年/成魚	—	—	53	N. D. (1.2)	53	—						
脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	12	0.031	成魚	—	—	16	N. D. (2.7)	16	—						
脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ															
脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ	6	0.020	アノシーテス幼生	—	—	2.7	N. D. (2.0)	2.7	—						
粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.25	—	—	—	120	N. D. (1.9)	120	—						
0-2	富岡川本流	37.3624°	140.9612°	R7.9.2	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.030	—	—	—	14	N. D. (1.5)	14	—	
					節足動物	昆虫	カゲロウ	チラカゲロウ	<i>Isonychia valida</i>	チラカゲロウ	240	0.012	幼虫	—	—	42	N. D. (4.1)	42	—	
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	62	0.033	幼虫	—	—	8.0	N. D. (1.7)	8.0	—	
					節足動物	軟甲	エビ	テカエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	66	0.094	成体	—	—	11	N. D. (1.7)	11	—	
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	16	0.066	未成年	—	—	19	N. D. (1.6)	19	—	
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	2	0.31	未成年/成魚	空胃	内臓除去	32	N. D. (2.3)	32	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	20	0.13	未成年	—	—	24	N. D. (1.9)	24	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	13	0.044	未成年	—	—	12	N. D. (1.3)	12	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	50	0.29	未成年/成魚	—	—	44	N. D. (1.3)	44	—	
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	4	0.10	未成年/成魚	—	—	28	N. D. (3.0)	28	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	8	0.044	成魚	—	—	12	N. D. (1.7)	12	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ										
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.28	—	—	—	141.9	1.9	140	—	

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。